

タイル用強力接着セメント

ケイ・タック

# K-tac

## RevoLution



池田ビル(大成建設)



オギサカビル



メイプル錦ビル(真柄建設)



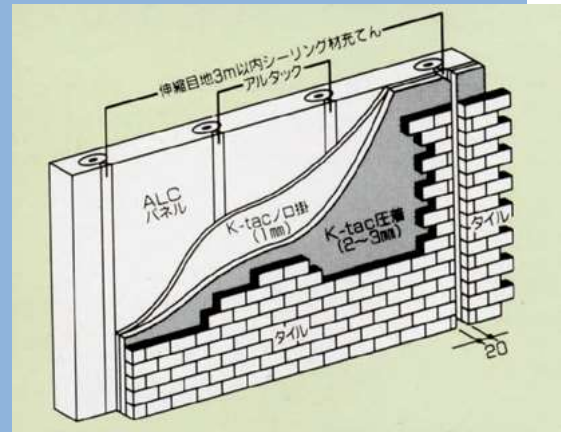
クロンドビル(日東建設)



上前津ファーストビル  
(清水建設)



名駅ユタカビル(六合建設)



ALCにはK-tac。

**このすぐれもの。**

もうご存知でしょうが、K-tacなら、RC、PC、モルタルはもちろん、従来より難しいとされてきた**ALCへのタイル貼りが可能です。**

低層から高層まで、あらゆるALC建築に対応し、タイルなどの無機仕上材を強力に接着する高性能・高品質接着剤なのです。

- ◎接着剤では唯一のタイル工事保険がかけられます。
- ◎住宅都市整備公団適合品。

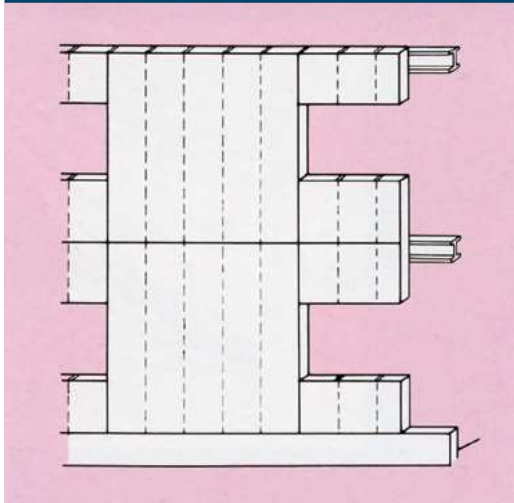
TRTC 東海リテック株式会社



# ALCをDress Up



## A. 伸縮目地の設定



1. エクスパンション（伸縮目地）を設定する。  
（図面指定もしくは現場にて設定する）  
エクスパンション  
イ. 上下パネルの横目地  
ロ. 縦目地は出隅部  
ハ. 壁面部は3m以内に縦目地  
ニ. 異種構造体  
ホ. その他、動きが予想される部分  
（注：いずれもALC目地に合わせてください）

## B. 目地処理



2. ALC接合部を水刷毛で水をしめした後、水比19のアルタックにて目地埋めを行ってください。
3. 目地の養生をする。（半日以上）  
（注：エクスパンションの所はアルタックを埋めないでください。）

## C. 下地処理



4. ALC全面に水打をする。
5. K-tacの水比を多くした（10kgに対し水3 $\text{㍓}$ ）ドロドロのノロを、こてでALCの表面に0.5mm～1.0mm程度の厚さで塗り付けてください。
6. 乾くまで養生してください。（2～3時間以上、（注：ALC表面へのノロ掛けは増量を避けてください。）

## D. タイル張り

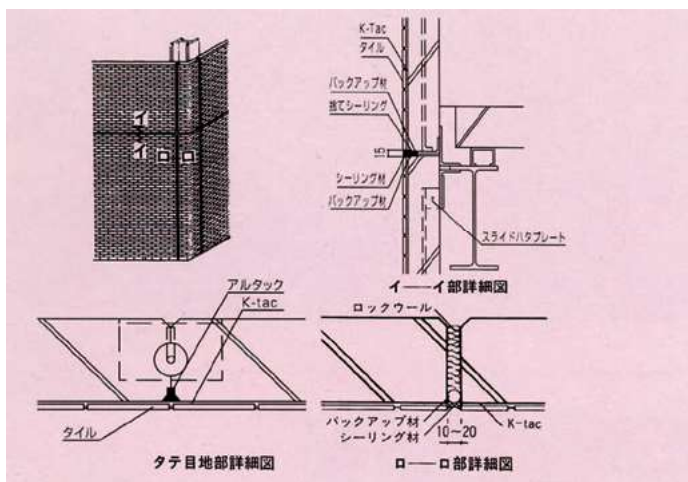


7. K-tac 10kgに対し水を約2.5 $\text{㍓}$ の割合でダマのでない様にマザール（攪拌器）で混練します。
8. オープンタイムは30分～40分（季節により変動）作業に必要な量だけ練ってください。
9. K-tacを2～3mm厚で塗ります。K-tacの塗り厚は、タイル裏足の深さへ1～2mmプラスした厚さにしてください。
10. タイルをよくもみ込むか、叩き込んでください。目地込み作業は施工後24時間以上の養生を原則として行ってください。

### 下地処理の注意

ノロ掛け後、翌日タイル貼りを行ってください。長期間放置すると雨水が掛かったり、ホコリが付着し、タイル張りの性能に影響を与えますので、ご注意ください。

### ■おさまり例



### —— 施工上の注意 ——

#### ALC

100mm以上の版で縦壁工法とする。ALCの工法はスライド工法とする。横壁工法・免震工法についてはALCのパネルごとに目地を入れてください。

#### 環境

作業時の気温は5℃以上40℃以下とする。

#### 下地

ALC・RC・モルタルは施工可能。PC版に関してはお問い合わせください。

#### タイルの大きさ

二丁掛けまでとします。

#### 増量

- ① K-tacで裏足の大きいタイルを施工する。為に、厚塗りする必要のある場合は同量迄セメントと珪砂を増量してご使用いただけます。例（K-tac 10kg+セメント5kg+珪砂5kg）
- ② 重量のあるタイルを張る場合。
- ③ 増量の際、多量のパーライトの混入や有機物の混入をしてはいけません。

## ■物性および性能

試験項目	試験方法	試験結果
比重		1.84
曲げ強度	JIS R5201	4週強度 8.82N/mm <sup>2</sup>
圧縮強度	JIS R5201	4週強度 38.22N/mm <sup>2</sup>
引張強度	建材試験センター規格	1週強度 磁器タイル0.69N/mm <sup>2</sup> ALC材破断
圧製法による引張強度	JIS A1113 JIS A1113	1週強度 1.67N/mm <sup>2</sup> 4週強度 1.98N/mm <sup>2</sup>
透水量	JIS A6203	5.3g
耐酸性	JIS A6203	硫酸1%溶液に30日間浸漬 わずかに腐食が認められる
耐アルカリ性		カセイソーダ1%溶液に30日間浸漬 異常なし

## ■荷姿・使用量・保存期間

1袋20kg 2~3mm程度塗り厚で約7㎡施工  
密封状態で2ヶ月保存可能

### 注意事項

この材料は建築用材料です。

#### 1.安全上の注意

- (1) 保護具の着用:取り扱う時は、ゴム手袋、保護眼鏡、マスクなどを着用してください。
- (2) 飲食の禁止:食べたり、飲んだり人体の中へ入れないでください。
- (3) 皮膚付着時:炎症が起きた場合は多量の水にてよく洗浄してください。
- (4) 作業後の注意:作業後、手洗い、うがいをしてください。

#### 2.廃棄上の注意

- (1) 廃棄方法:使い残した材料は、不用の容器もしくは、袋などに入れ固めてから産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- (2) 環境への配慮:海、河川、湖沼、池、下水道へ流入すると汚濁、汚染する恐れがありますので、やめてください。

#### 3.保管貯蔵上の注意

保存可能期間をよく守り、在庫は先出、先入を行ってください。  
直射日光をさけ、屋内で5~40℃の所に保管してください。  
袋が破れたり、こぼれた場合には、粉塵が立たないうちに処理してください。

# TRTC 東海リテック株式会社

土岐工場

〒509-5312 岐阜県土岐市鶴里町柿野2322-1  
TEL:0572-52-3100 FAX:0572-52-3399  
e-mail:info@trtc.co.jp http://www.trtc.co.jp